



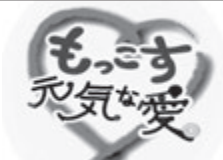
HSK

しもつき
霜月号

NO.156 2013.11.10号

Advocate

1973年1月13日第三種郵便認可 HSK通巻番号500号
 発行/2013年11月10日(毎月10日発行)
 編集者/我妻 武
 住所/〒063-0812
 札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションMOMO1F
 特定非営利活動法人 札幌障害者活動支援センターライフ
 TEL 011-633-6666 FAX 011-613-9323
 H P <http://npolife.net/>
 発行/北海道障害者団体定期刊行物協会
 定 価/100円



足で生きる哲ちゃん



足で生きる哲ちゃんが、ご自身の映画『純愛ドキュメンタリー もっこす元気な愛』の上映(豊平区自立支援協議会主催)と講演のために来道いたしました。哲ちゃんは生まれながらに両手が不自由で、また言葉も少し話づらいという障害があります。でも哲ちゃんは「障害はあっても、他人の為に何か役立つことができるんだ!」と力強く生きています。そんな哲ちゃんと、共同連北海道ブロックの仲間との交流を深めることが出来ました。今回はライフと共同連仲間の、くまもと障害者労働センター代表の倉田哲也さんをご紹介します。

もじや所長 福田 義浩

この人が普通に生きていることが衝撃だった。食事意思の伝達も全て足で行うこの人が、車の免許を取得し、結婚し、作業所を作ってしまう。私にとって、その全てが衝撃だった。

私達健常者にとっても運転免許を取得するのは、いろいろな意味で、大変な労力を要するのに、足がほとんど唯一の意志伝達の手段とする倉田哲也さんにとっては、正に戦いではなかったのか。

しかし、妻の美穂さんに手伝ってもらいながら、免許を取得するまでの物語は、笑ってしまう程面白い。一人で生きていくのは辛く苦しいけれど、二人で生きていければ、苦しい事も笑ってやり過ごすことができるという事なのだろう。彼らのパワーはそんなことを感じさせてくれる。

そんな彼等が結婚を決意する。しかしながら、当然のように両親に反対される。最大の理解者が最強の敵に変わる瞬間である。

もしも時を永遠に止めることができるならば、初めてお父さんと呼ばれたその日まで時を戻して、時の流れを止めてしまいたい父と、その怒りは、自分への愛情の裏返しだと分かっているからこそその娘の涙が切なく、それぞれの想いが交差する。哲也さんの右足が美穂さ



俺たちは困りも気にしとつたら
生きていられんね。

んの右足に優しく重ねられ、なぐさめている。

今は無力で泣く事しかできない二人だけれど、明日はもっと強くなれるはずなのだ。雨は降ってこそ雨なのだろう。風は強く吹いてこそそのそれなのだろう。しかし、この日ばかりは、静寂だけが彼等を労わることのできる唯一の味方なのだ。

地下鉄を降りて、凍て付く雪道を、手に白い息を吹きかけながらやって来る車イスの仲間を見る時、彼等の頑張りが私達の勇気になっていることに気づかされる。人は人から勇気をもらって生きている。辛いからこそ支え合いながら、寄り添って生きているのだ。

哲也さんは、『典子は今』という映画で、僕と同じように足を使って生活している人を見て「じゃあ僕も足を使って生活していいんだ」という考え方が変わり、それから精神的にも自信を持てるようになった。しかし「一番困ったことは、地域の中で生活していなかったことで、健常者の友達が一人もいなかったことです。」と、ある高校での講演でおっしゃっているが、確かにそうだと思う。

勇気のいることかも知れないが、まず一步、地域に、そして人の中に踏み出してみなければ、何も手に入れることはできない。

哲也さんの生き方に刺激を受け、後に続く若者達が大勢出てくることを期待する。そして、彼らが自分達のことを講演という形で伝えなくても良い社会になることを望んでいる。

障害者を家族に持つ方たちの心をつなぐ
みんなのひろば

このページは障害者を家族に持つ方たちのコーナーです。毎日の生活で、楽しかったこと、辛かったこと、泣いたこと、笑ったこと。思いおもいのことを語り合ってみませんか。もちろん匿名でもOKです。原稿はきばりや門田迄お願い致します。

〒063-0812 札幌市西区琴似2条5丁目3-5-101
TEL011-644-5533 FAX011-613-9323
E-mail:kadota@npolife.net

まちかど荘はよいとろろ♪

まちかど荘 西田 大作



関さんと田中さんの将棋対決。関さんは言う。「もう1回やってあげてもいいよ」どうやら関さんが勝ったようだ。



川村さんは今日も金を数えて、晩御飯の献立表を穴が空くほど眺めている、と思って目を離せばもう夢のなか。そんな川村さんを「いま寝ちゃったらまた夜中寝られなくなるよ!」と住人達がやさしく起こす。



もう一回やってあげてもいいよ!!

「誕生日をしてくれないと僕まちかど荘出て行く!」と松村さん。思えばもう何回、聞いたであろうかこの言葉。

お!? ケントのプリキュアダンスが2階で始まった! キャラクターの配役もしっかり決まっていて、キントレスキーが代表なのはもう有名な話だ。どんどんどしどし。天井に穴が空くのも時間の問題か!? ケントはいつも自分の部屋に誰かを招いてプリキュア教室を開催する。目のあつ

た者が今日の生徒だ。

玄関の開く音がすれば西野さんが帰ってきた。どうやら今日もTUTAYAめぐりをしてきたようだ。両手一杯に抱えるDVD。いったい何を借りてきたのやら。秘密にしておいてあげるけど、そろそろ野菜を食べなきゃまた専務理事に怒られるよ。

続いて帰るは山本さん。ほろ酔い加減で気分も上々。これからウィスキーでとどめだな。僕と山本さんとはけんか仲間で、仲直りの後の酒は格別だ。

山口さんは、労働の疲れでとっくに夢の中。そろそろやろうか、まちかどブルース。新曲も作らないと…。デビューの夢でも見ているのかな。

何の変哲もないまちかど荘の晩、関さんと田中さんが将棋を指していて、川村さんがお菓子を食べている居間の片隅で過ごしながらこの原稿を書いている。





まちかど荘はライフで働く仲間達の生活拠点として、琴似のまちかどにある元旅館を借り切って去年の四月に作られた共同住居だ。

制度などは一切使っていないので、ライフ全体の支えを軸に住人たちが主体で作り上げていくみんなの家。いくつかの約束事はあるが門限や規則などは特にない。基本的に人に迷惑をかけないと言う事くらい。

すべての部屋が個室となっていて、もちろんドアに鍵がついている。これでプライバシーも守られる。一般家庭の風呂よりも広めな共同風呂がひとつと1階2階にトイレが完備されて、男子トイレは自慢の自動洗浄。食事の支度はひだまりがしてくれて、生活面の支えはヘルパーさんがしてくれる。他は住人達どうしで支え合いながら、けんかもたまにするけど日々楽しく暮らしている。

気分が冴えないときは元気付けてくれるし、疲れた時はそっとしておいてくれる。「おはよう」や



「いってらっしゃい」「おかえり」「いただきます」に「僕! もう! 出て行く!」こんな当たり前の言葉があたたくありがたい。

まちかど荘は現在僕も含めて8人で暮らしています。居住用の部屋が9部屋にショートステイ用の部屋が1部屋用意されています。1部屋の空きがあるので、住人達やライフの支えで暮らせる範囲内の人であれば、障害があろうがなかろうがどんな人でも住むことができます。

まちかど荘は自立の為のきっかけ作りにも最適な場所だと思います。住人のなかには人生経験豊富な、大人なおじさんたちも何人かいますので、若い人でも温かく迎えてくれます。

松村さんはこう言っていました。「今まで辛い思いも沢山してきたけど、僕が今まで生きてこられたのは、自分の力3割であとは人の支え7割のおかげここに住んでいる今が一番幸せ」その割には「僕! もう出て行く!」という言葉が多いのですが、そんなダンディーな松村さんをはじめ、仲間達が支え合って暮らせるまちかど荘はいい所です。

もしこの記事を読んでまちかど荘に興味を沸いた方は、ライフ本部石澤までご連絡ください。



札幌市リユースプラザ

〒004-0003 札幌市厚別区厚別東3条1丁目1-10

TEL 011-375-1133 FAX 011-375-1155

札幌市リサイクルプラザ 発寒工房

〒063-0835 札幌市西区発寒15条14丁目2-30

TEL 011-662-7815 FAX 011-662-7816


<http://www.reuseplaza.jp/>

★ 正しい分別を心がけましょう ★

発寒工房 坂本 倫子

札幌市で2週に1回、回収されている「雑紙」。9月にリユースの小野さんと一緒に雑紙再資源化について工場見学に行ってきました。

私は以前、雑紙の選別の仕事をしていたことがあるのですが、今回の見学で感じたことと実際に働いて思っていたことに共通するのは分別マナーの悪さです。雑紙として出してはいけないものが、たくさん混入されていることが本当に多いのです。

札幌市内から回収された雑紙は、人の手によって再利用できる紙とそうじゃない紙にさらに選別されています。その中には、プラスチック製品、ガス缶、汚物や生ゴミなど雑紙に関係のないものまでが混入されていることがとても多いのです。

せっかく再生紙として利用できる雑紙も、生ゴミを混入することによって汚れてしまい再利用できなくなってしまうことも多々あります。包丁やガラスの破片など危険な物まで混入している場合があるの

です。これは手選別をしている上で、とても怖いものです。



ゴミの分別は一人ひとりの心がけによって良くも悪くもなります。少しでも意識を変えることによって一つのゴミが新たに生まれ変われることに気がついて欲しいのです。

ところで雑紙として出せる物の中には、再生紙として利用できないものがあることを知っていますか？ 例えば、洗剤の箱や石鹸の包み紙、線香の箱などのニオイのきつい物、感熱紙、写真や銀紙など、これらは禁忌品と言われ、再生紙の利用に適さないので固形燃料にリサイクルされます。

最近は家庭でのシュレッター利用が増えているようですが、このシュレッターの紙も再利用できないので取り除いて固形燃料へと生まれ変わるんですよ～！

★ リユースマルシェに参加して ★

発寒工房 関 隆広

1日はふつうにそばのざいりょうをよういして、ふつうに肉や、やさいをいためあとからそばをいっしょにまぜていためました。とてもうまくやけてよいとおもいました。

ほかのかれーやぼてとやころっけも、とてもすごく良かったとおもいました。

そして、きゃくのほうはあさより11時ちかくにおおくなってとてもあんしんしました。

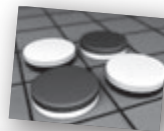
あとからうれてほっとしました。ぶじでなによりでした。ごみもじょじょにきてくれてほっとしました。

発寒工房 齊藤 悦久

今回は1日のみの参加で、ゴミの分別を手伝ってました。草やら小型電気製品などがある中で、特にびっくりなのが136キロにも及ぶ本の数。見たこと

もない量でもあったため記憶に残る部分でした。

日曜日は皿を洗っていたんですが、それがきっかけで他の部所の方たちとも話せたのも良かったですね。



館内では岡林名人の子供にも容赦しないオセロ対決！
さすが名人！子供は半泣きです！

西田

ライフの



お昼時、突然お

— 10月は施設見学で子どもたちがたくさん来館! —



10月に入ってから、2つの小学校と1つの中学校から施設見学で来館がありました。

まずは、10月4日(金)は午前中に上野幌小学校の特別支援学級の1年生、5・6年生の3人の男の子が来ました。残念なことに1年生の子は転んでジャージが破けて途中リタイア。2人の小学生と付き添いの先生の3人での来館となりました。

しっかりご挨拶した後は館内を一通り見学。続いて彼らの来館の第一の目的である廃材の木工工作タイム。見学も工作も西田お兄さんにしっかりサポートしてもらい、緊張も溶けて笑い声やジョークが飛び出していました。

紙やすりで木の表面をツルツルにして、組み立てると2連結の列車がどんどん出来上がり、「学校で遊ぶよ!」と大喜びの2人でした。終了後は、リユースプラザ前のつき山のてっぺんでランチタイムを楽しんで帰って行きました。2人がしっかり支え合っているように感動した、リユーススタッフです。

そして、午後13時30分からは2台の大型バスに乗って白石区の本通小学校の4年生総勢66名と引率の先生3名が到着。下水道科学館を見学後社会科の「ごみはどこへ」の学習の一環で「リユース」を学びに来館しました。

リユースプラザ館長 松永 クニ子

元気いっぱいの子どもたちは、館内の家具を見て「安い!」「キレイ!」と歓声。ちょうど家具洗いの様子を見ることもできました。また、10月1日から開始となった「小型家電」の回収ボックスを覗いたり、資源の持込みのようすや、「枝・葉・草」を回収するパッカー車も見学し、30分間の滞在時間内にたくさんの体験が出来ました。引率の先生から、「リユースプラザは「3R」全てを体験と説明を受けることが出来るのですね。」との感想を頂きました。今後の施設見学に繋がると良いのですが…

そして嬉しいことに「リユースマルシェ」のチラシを渡していたので、5日には先生と子どもたちがイベントを楽しみに再度来館してくれました。

11日木曜日の午後2時から北海道教育大学付属札幌中学校の3年生の男女2名が「ブルーム」という学習発表会のため来館。「ごみの減量やエコな生活のために一番必要なことは?」と質問を受けました。

さて、あどほけ読者の皆さんは何だと思えますか? リユースプラザでは、「4つのR」のを説明します。リユースプラザを訪問調査対象にした理由を聞くと「リユース(再利用)」の名が着き、自分たちの疑問に向き合っている施設だから」とのこと。リユース職員は子どもたちに真摯な姿勢で応えるよう、常日頃から「4つのR」を実践することが大事だと感じました。また今後は、特別支援学級の子どもの施設見学が増え、色々な対応ができるよう頑張ります!

☆ 4つのR ☆
 ♪リユース:
 ごみになるものは「断る・買わない・持ち込まない」
 ♪リデュース:
 無駄をなくして「ごみを出さない・作らない」
 ♪リユース:
 捨てる前にもう一度考える
 ♪リサイクル:
 捨て方次第でごみが資源に

大作プレゼント!

秋の収穫祭「リユースマルシェ」終了!

— 写真で綴るリユースマルシェ! —

フレッシュなダンスパフォーマンス!



男達の朝一番の仕事、テント建て。



客さんが沢山来て大忙し!!



真心こめて作った野菜也大盛況!!



今回は、冬祭り!! また来てね!!!



アウトソーシングセンター 元気ジョブ

札幌市中央区南 8 条西 2 丁目 5-74
市民活動プラザ星園 103
TEL 011-596-6581
FAX 011-596-6582
E-mail: genki@hatarakutei.jp



星園祭りを終えて

大加瀬 敦



10月12日(土)に元気ジョブ事務所のある市民活動プラザ星園にて『星園祭り』が開催されました。

元気ジョブにはお祭りで提供出来るようなサービスがありませんので、3つの障害者福祉事業所に店を依頼。同所に事業所を構えるもじやでは無料での名刺作成とリサイクル品の販売を行いました。

地下鉄駅から若干の距離が有り、駐車スペースも不足しているという交通アクセス面の問題、繁華街から近く住宅街からは離れているという立地条件の悪さから、昨年の来場者数は今一つでした。しかし、そういった状況にも関わらず3つの事業所が快く店を承諾してくれました。

・『NPO法人創生もえぎさん』縁日風の出展。おかし釣りやお面の販売などお祭りらしい雰囲気がいい感じで、手作りの雑貨もありました。

・『NPO法人トライギアさん』手作りのパンやパウンドケーキにクッキー、石狩でとれたお米などおいしそうな物が一杯でした。そしてこちらでも手作り雑貨でスワロフスキーのストラップなどがありました。

・『NPO法人ライフ共働サービスたねや』皆さんご存知たねやの体に優しい自然食品は来場していた高齢者や子供達に食べて欲しい商品ですよね。

出展にご協力頂いた皆さん、お忙しい中ありがとうございました。大感謝です！

さて、問題の当日ですが、お祭りの運営側が今年はいくつかの児童会館へお祭りの案内を出したそうで、去年に比べると多くの子供たちが来てくれた印象です。

各団体、思った以上の集客だった様子でしたが、特にもじやの名刺は子供たちに大人気だったようで、制作にいた福田所長・永島さん・都築さんは大忙し！

一番人気だったワンピースの名刺の中には午前中に売り切れになっている物が！ 工場でも出来上がった名刺を佐藤工場長と中橋さんが一枚一枚丁寧に名刺を断裁していました。リサイクル品の販売との掛け持ちはとても大変そうでした。(元気ジョブで依頼した3事業所の売上げは…予想通りでした)

しかし、印刷された名刺を抱えて走ってくる子供たちの勢いは凄まじいものがありました。児童会館の子供たちがお仕事を手伝いに来てくれたのですが、とにかく「走る・跳ねる・良く喋る」と止まることを知らない勢いに圧倒されっぱなし(笑)

リサイクル品を見に来たお客様も子供たちの営業トークにはタジタジで、何か買わずには帰れないような雰囲気につけたお客様も多数!? あの営業トークというか勢いは、営業を行う身として見習うべきだなと思いました。…え？ 30過ぎたオッサンの私があれを真似してもダメ…？

ともあれ、星園祭りは無事終了。イベントとしてまだまだ集客力が不足している感はありませんが、昨年から一歩成長出来たことを大事にして、来年はより多くの方が訪れるイベントになることを期待しましょう！

出店協力してくださった3事業所の皆様、一緒にお祭りに参加していたもじやの皆さん、お疲れさまでした！！

追記：子供たちに優しく仕事を教えるもじや中橋さんのお兄さんっぷりに拍手！



ヘルパー派遣業務・在宅介護支援 **結**

札幌市西区二十四軒4条6丁目5-32 テラ二十四軒 1F TEL 011-623-2505 FAX 011-644-0088

☆ 利用者の意向に沿ったサービスとは ☆

管理者 笠井 衛二

利用者がしたいことをするのがケアの真髄、という、世迷言が徘徊している。サービスの語源はサーバント（お女中・下僕）という原理主義が鎌首を持ち上げる。私はそんな風潮を見て、苦々しい気持ちになる。

最高のサービスのサービスを求めるのは、利用者として当然だろう。最高のサービスを提供するのも、事業所にとって使命だろう。だが、それは理念であり、理想でもある。

誰もが最高のものを求める。誰もが最高のものを提供する。例えば、最良の具材を駆使し、最上の容器を持ちいり、最高の技術を注ぎ込んだラーメンは、一杯、数万円になるに違いない。だが、それがラーメンの使命だろうか。材料は尾札部の3年昆布や松坂の幼牛、ミシュランに絶賛された丹波黒豆使用の熟成〇浅醤油は使わなくても、器も柿右衛門の手書き磁器にこだわらない、調理人も一徹の親父でいい、とすれば、集められた条件で最善のラーメンが庶民価格で可能となる。

介護保険法や総合福祉法という条件は、庶民派ラーメンと一緒にある。最高級品を指向するなら介護保険法や総合福祉法を利用せずに自費で賄うといい。庶民派ラーメンは5~600円の範囲で頑張っている。

ヘルパーステーション結ではサービスについて、手抜きはしない、最善を尽くす、常に利用者の味方、が大原則でありそれより一歩でも後退する事はない。

それでも利用者の満足度に届かない場合がある。利用者からご不満をいただく事もある。これらは多分にヒューマンエラーとして起きてしまう。エラーを肯定するわけではないが、利用者が千差万別であればヘルパーが手余しするのも当然である。感性の違いによるエラーはご勘弁いただきたい。ヘルパーはお女中でも下僕でもなく単なる職業であり、利用者はヘルパーの時間を買った

雇用者ではないのだから。

つまり、自立支援法で介護保険法という制約の中では、ヘルパーは自由に活動できない。あくまでもケアプランの実行がヘルパーの活動理由だからだ。サー〇ス協会から福〇協議会に名前を変えた某ヘルパー達は、出来ません、を念仏の様に唱えるのが常だ。きっとそれは正しいのだろう。その場合利用者も必ず、だったら障害者はどうやって生きていけばいいのか、と口にする。正直に言えば、その事にヘルパーは何の責任も関係もない。制度の不備や不完全さの責任をヘルパーに持ち込まれても筋違いである。

ヘルパーは工夫と努力を積み重ね最善を尽くす。私は100m走で最善を尽くせば30秒前後だろう。途中の水分補給容器を掴みやすくする、これが工夫だ。100mは辛くても途中で休まない、完走する。これを努力という。事業所とすれば、ヘルパーに最善の努力をお願いする。最高も最良も最上も最善には及ばないのが対人援助の公的サービスである。

今回は事業所側からサービスについて触れてみた。次回はヘルパーの立場から介護について述べてみたい。

お知らせ

ヘルパーステーション結では、ホームヘルパー（1級または2級ヘルパー資格保持者）を募集しております。まずはお話だけでも聞いてみませんか？
ご応募お待ちしております。

【勤務先】 西・東・北・厚別・白石の各区※勤務場所への直行直帰可

【資格】 経験不問、学生さんもOK、ブランクがある方・未経験・勉強中の方も歓迎

【時間】 7:00~24:00の間で2~6時間位、週1~6日の勤務

【給与】 時給850~1,200円以上、交通費規定

【応募】 電話の上、写真付履歴書ご持参下さい。

★勤務先・時間・日数等、ご希望に合わせます。

【連絡先】 Tel:011-623-2505(佐々木・笠井)
札幌市西区二十四軒4条6丁目5-32

〒064-0808
札幌市中央区南 8 条西 2 丁目 5-74 市民活動プラザ 星園 104
TEL (011)596-6583 FAX(011)596-6584
E-mail:mojiya@npolife.net

- 印刷・編集・制作・出版・企画
- テープ起こし
- 名刺、小冊子の版下作成
- ホームページの作成管理

『バザー、続・働く工場のお兄さん』

工場長&副所長 佐藤 哲

下水道バザーやリユース(マルシェ)や星園祭と、もじやの障害者スタッフや各場のスタッフとメンバーも積極的に参加して協力し、休みもなく頑張ってくれているので、これらのイベントが成り立っていると感じています。

他のスタッフも言っていました、屋台の手伝いにしても以前の障害者スタッフやメンバー



は、言われてから行動をする感じでしたが、今回のバザーはごく自然にみんなが協力しあい、助け合いながら頑張っていたと思います。そういう自然な行動は、昔と違い、スタッフやメンバーの働き方がい

い意味で変わったと思っています。

各場のメンバーも、もっと周りに気を配りながら助け合って働けると普段の仕事や掃除など良い仕事が出来ると私は思っています。

さて話は変わりますが、もじやの中橋さんの働き方も、工場の毎日の床掃除からはじまり、印刷機の掃除、工場と制作の伝達、印刷物の検品・配達と色々なことをしてくれて、工場の流れもスムーズになり、私も働きやすくなった気がします。中橋さんがよく動いてくれるおかげで、ここ最近私の体重も重くなったように感じます(T▽T)。そういう気配りのできる中橋さんの働きが、もじやの工場を支えてくれていると思っています。

印刷のことが、わからないなりに覚えようとしてがんばっています。中橋さんの障害(知的障害)にとって精一杯のことなのかもしれません。中橋さんも、もじやに入って1年半以上になりますが、そろそろ名刺の印刷機械の操作をできるように頑張って覚えてもらいたいと思っています(^▽^)。

今年のもじやのカラーコピー機も新しくなって、今年も年賀状担当の永島さんが責任を持って年賀状を作ってくれるので、皆さん年賀状の注文を今年もお待ちしております。よろしくお願い致します。

『ここ最近の仕事』

真光 和徳

最近の自分がやっている仕事といえば、もじやでは黙々とふまねっとを作っています。

ここ何か月はきばりやとたねやで主にポスティングの手伝いなどがあって大忙しでした。いまもきばりやではポスティングの仕事の他にDM発送の作業をしています。今日はどこに仕事をしにいけないか、時々わからなくなったりします。

これからいそがしくなるけど体に気をつけて頑張ります。

『今年一番印象に残った仕事』

鈴木 麻依

皆さんは、真駒内滝野霊園のゆるキャラ、モアイ像の『モイクン』をご存知でしょうか。その『モイクン』とようかんがコラボして出来あがった滝野霊園オリジナル! 商品その名も『モイクンようかん』です。そして、そのモイクンようかんを私と中橋さんでお互い仕事の都合を見ながら2人で協力して箱折りやシール貼り、ようかんの箱詰めや帯留め、納品準備まで一通りの仕事を全て自分達でやっていました。私自身、箱折りの仕事をするのは凄く久しぶりだったので、ちゃんと間違えずに上手く箱折りが出来るかどうか凄く心配でしたが、自分の中でスムーズに箱折りやシール貼り、ようかんの箱詰めや帯留め納品の準備が出来たと思います。

滝野霊園で私達の作った『モイクンようかん』がたくさん売れたこと、そして滝の霊園の広報誌に掲載されたことが凄く嬉しかったです。また来年もこの仕事が出来たら良いなと思います。今度は真駒内の滝野霊園にようかんの納品にも行きたいと思っています。

最後になりましたが滝野霊園にお立寄りの際は私達の作った滝野霊園オリジナル商品『モイクンようかん』を皆さんも是非1度お試しください。



就労継続支援事業A型
共働事業所・印刷物版下制作・製本
・紙焼き写真のデジタル化
・農業・喫茶・ポスティング
・DM発送・その他の軽作業

まばりや



鍋を囲んで「わ」！

雪が降るまでの今時期はストーブをつけるかつかないかで意見が分かれるところです。私のルールは、寒くて動けなくなって家事が溜まるくらいならポータブルストーブはつけて良し！ 備え付けのストーブは雪が降るまで駄目！！と1人痩せ我慢ゲームをしています。でも、雨が続き洗濯物が乾かなくて生乾きの匂いがするので、雨時期は拘りを捨ててルールを変えようかなと思う今日この頃です。

さて、寒くなってくると鍋が恋しくなります。来春収穫予定のゴボウは、今掘り起こすと1回で使い切れる手頃なサイズで、皮むき、アク抜きをしなくても美味しく食べられます。それに大根、原木栽培のナメコ、椎茸を入れれば、身体の芯から暖まる鍋の出来上がりです！ 豚汁もいいですね。ゴボウと鳥のつくね鍋も最高です。サトイ

共働事業所 きばりや

〒063-0812 札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションMOMO1F
TEL:(011)644-5533 FAX:(011)613-9323

Cafe de キバリヤ

〒060-0808 札幌市北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ3F
TEL/FAX : (011)758-6533

上神田 一朗

もとナメコでとろとろのキノコ汁も美味しいですよ。根菜類は身体を暖めてくれるし、ナメコのぬめりは免疫を高めてくれるので風邪の予防にもなります。ゴボウ、大根、キノコ等の御用命はきばりやまで。事前に連絡を下されば掘りたて新鮮なものをご用意します。

美味しくて旬のエネルギーのある食べものを食べて、寒さを乗り切りましょう！



石狩市花畔の畑情報～

大根・辛味大根・ごぼう・じゃがいも(男爵・北あかり・スタールビー・メークイン)・栗みやこ南瓜・ベビーリーフ・水菜・カラフル人参などが収穫されています。

南区石山シイタケ情報～

今年度の原木シイタケ第2弾とともに、原木なめこが収穫されています。



秋の訪れ感じます

カフェ 鈴木 昭子

私が最近、日を追うごとに秋だなあと感じるがあります。それは、寒くなるにつれて温かいお飲み物やスープ、ゆず茶がよく出るようになったり、館内を利用する方々の利用も少しずつ増えてたりして、買って頂けるので嬉しいのと、今年も温かい物の出る季節が近づいてきたなと思う反面、時々アイスが出たりします。

以前は、毛糸に遊ばれたこともありましたが、今はアイスが上手に巻けなくてアイスの機械に遊ばれて困ることもあります。少しずつ上手になっていきたいです。



ハウスの山

濱中 孝仁

ハウスに大きな木をすばらしい、しいたけがたくさんはできました。上の山に黒いまいたけのおくばしょうで木をべつべつしました。まきわりをがんばりました。4人でいのようにしいたけをざるいれるしました。みんなで僕のだいこんをあまいのできばりやでうるのでよろしくおねがいします。



石狩の農業を振りかえって

南條 恭彦

石狩の農業作業が始まって半年余りが経ちましたが、振りかえってみると新しい仕事次から次へと目の前に迫ってきて、それを一つ一つ片付けるのが精一杯で、ただ時間だけが経っていきました。その中で、この仕事をやっていて一番良かったなと思えることは、出来上がった農作物を収穫する喜びを感じたことです。雨の日や夏の強い日ざしの中で、汗をかいて働いた苦労の積み重ねと愛情がこもった作物は、この上ない満足さを実感しました。来年も一生懸命、農作業に従事して頑張りたいと思います。

～cafe de キバリヤより～

ホットゆず茶 ¥300

秋も深まり、温かい飲み物が欲しくなる季節となりました。カフェではこの時期、高知県馬路村で作られている、ホットゆず茶が人気です。香り豊かなゆずの香りをお楽しみください。





NPO法人札幌・障害者活動支援センターライフ

こころや〒063-0812 札幌市西区琴似2条5丁目3-5
マンションMOM0102TEL 011-614-1871 FAX 011-613-9323
kokoroya@npolife.netお米精米・販売
チラシ折り
封筒詰め作業
箱折り
シール貼り
清掃委託業務**「今年も始まりました！」**

小黑 悠佑

10月のはじめ、待ちに待った新米が入荷しました！さあ、今期もお米販売開始です！

最近、お米の担当もメンバー中心で連携がとれてきています。玄米の入った袋を運ぶ人、精米機をセッティングして精米する人、精米したお米を袋に入れる人、後片付けして掃除する人…。それぞれ自然に役割に分かれてやっています。こころやに直接来られるお客様も増えてきました。そんな時スムーズに対応できるような方法も考えていかなければいけません。やること、考えることはいっぱいです。皆で少しずつやってきたいです。今年もこころやのお米をよろしくお願いします！

**「こめ」**

嬉野 健人

おこめをはこびました。

アドボケきょうどうこうしゃシールをはりました。

はたけくさはこびました。

モップかいだんをふきました。じむしょまどをふきました。としょかんイスをふきました。けんかんうえしたをふきました。しょうかきをふきました。だいいくかんステージモップをふきました。まどをふきました。けたばこをふきました。しょくとうイスをふきました。まどをふきました。テレビをふきました。じはんをふきました。じょしロッカーうえしたをふきました。かこをふきました。あかイスをふきました。みどりイスをふきました。かがみをふきました。でじょうをふきました。ユカをふきました。ふろばをふきました。ちゃぐじをふきました。

**「下水道科学館にて」**

石井 美之

札幌市下水道科学館において9月7(土)8日(日)の2日間運營業務で1日5種類の食材の提供する内容でした。

このフェスティバルは、2回目でしたが昨年はものすごくあつい日で、みんなまっくろになっていっしょうけんめい自分の仕事の役割をはたしていました、今年はみんなごく自然に昨年同様仕事にたずさわっていこうということのでがんばりました。

「まちかどそうについて」

西野 悠斗

今からもう6ヵ月前4月14日頃まちかどそうの1周年パーティしました、一番おいしかったのは、ケーキとすしでした、後住居はいつて来年の3月で3年先になります。

あと今月の6日頃、仮面ライダーガイムがはじまりました、一番おもしろい仮面ライダーガイムばめんは戦国じだいです。こころやについて、いつもやってるしごとは米のせい米をしています。

**「イオンのこと」**

柳瀬 司

5分前にイオンに行く。

PPバンドをまとめる。

われものをかたづける。

だいしゃをおしていく。

**「自分のたいちょうについて」**

山崎 健一

このごろたいちょうがよくて、こころやにくるかいすうがふえましたて、仕事もじゅんちょうです。



『もうすぐ一年です』

村上 千春

たねやへ異動になり、もうすぐ一年経ちますが、ようやく仕事の流れがわかってきたかな…というところでは。

日々いろいろな出来事が起こり進化していくたねやですので、その“いろいろな出来事”も楽しみながらやっていかなければ、みなさんのエネルギーに吸収されてしまいそうです(笑)。今までのたねやの歴史・積み重ねがあるからこそそのパワーなのかなと感じております。

これからも、一日一日振り返りを大切に・アタマをやわらかく・ポジティブに・お菓子を食べ過ぎないように——とあげていくと100個くらいできそうですが…——メンバーさん・スタッフと共にがんばろうと思っております。

みなさま、お近くにお越しの際は、ぜひぜひたねやをのぞいて下さい！ オススメ上手なメンバーさん達がお待ちしております(^-^)



『今度から変わった清掃』

増田 真理子

5月から私は食堂とロッカーそうじ(女子・男子)にはいりました。今まではトイレそうじでした。トイレそうじの代わりは笹尾くんがはいる事になりました。

その代わり私はトイレ用のバケツとぞうきんを持って来てからトイレのタオルを洗って、火曜日はトイレカバーを洗う日です。久しぶりにトイレカバーを洗いました。私とスタッフでこうたいで洗ってます。

火曜日はたねやではこうたいで清掃に行ってます。金曜日は女子のトイレそうじにはいってます。私とスタッフでトイレそうじしています。

私はまだ食堂でそうじには慣れてないけどロッカー(女子・男子)そうじは慣れて良かったです。

今度からの清掃は火曜日と金曜日になりました。

NPO法人 札幌・障害者活動支援センターライフ
共働サービス たねや
 〒063-0804 札幌市西区二十四軒4条6丁目5-32
 テラ二十四軒1階
 TEL 011-613-0611 FAX 011-644-0088
 taneya@npolife.net

- ・出張販売
- ・配送業務
- ・チラシ折り
- ・封筒詰め作業
- ・箱折り・シール貼り
- ・清掃委託業務
- ・その他委託業務

たねやイチオシ 今月のオススメ
お待たせいたしました!
有機栽培×フェアトレード×伝統技法
板チョコレートを入荷 大人気

今年の板チョコラインナップは全部で7種類!



・ブラリネ[NEW!]	577円
・ミルク	504円
・ヘーゼルナッツ	504円
・ビター	504円
・アーモンド	504円
・エクストラ	504円
・ウィンター[完全限定生産]	682円

今回は新商品の「ブラリネチョコレート」のご紹介をさせていただきます。

ブラリネというヘーゼルナッツ主体のペーストを、ミルクチョコで優しく包み込んだこのチョコは、他のチョコと同じように、乳化剤も人工香料といった添加物も一切使用せず、最長で72時間もかけて練りあげた、極上の口どけをお届けします。

さらに、ブラリネのまろやかな舌触りと香りも重なって、トリュフのような口どけと、ナッツの濃厚な味をご堪能いただけます。

ぜひ一度ご賞味くださいませ!



『イオンについて』

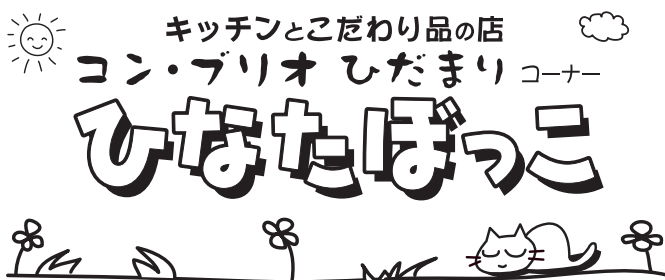
南 友康

ぼくは8月から週1回、毎週水曜に発寒イオンに行っています。仕事内容はほとんど僕はダンボールをつぶしたり、広げたり台車に積んでいます。

やることのないときは、中井さんが紙の分別とゴミの分別をしているのでお手伝いしています。床をはいたりしています。

あとは、仕事のやりかたを忘れてしまうときがあるので早くおぼえるように努力しています。





コン・ブリオ ひだまり

札幌市西区琴似2条3丁目2-37 サンハイム1階

TEL 615-4131 FAX 615-4132

E-mail: konburio@npolife.net

営業時間: 月~木10:30~18:00 金10:30~21:00 土10:30~15:00

休業日: 日曜、祝日、年末年始

*** 立冬の“陽だまり”***

秋を感じたいなあ〜と近所の公園を散歩したのは一日だけ…。気づけば一気に気温が下がり、10月半ばにやってきた10年に1度という大型台風とともに冬が来てしまった雰囲気です。

コン・ブリオひだまりは1度自動ドアが開くたびに気温が1度ずつ下がっていき(気持ち的に)、お客様が来れば来るほど寒くなってしまふ…みたいなせつない気持ちになる冬場ですが、今年こそ客席にはストーブを! 隙間風を阻止しよう!! と、みんなでアイディアを出し合い、出来るだけ今流行の『DIY』で、暖かい“陽だまり”のよな居心地の良い、暖を取りたいような場所を目指して準備を進めていきたいと思ひます。



☆キッチンレシピ!

* ころやの新米ゆめぴりかて* おいしい栗ご飯を!!

☆ 材 料 ☆ (4人分)

・米	カップ2+1/2	・<ごま塩>	
・もち米	カップ1/2	黒ゴマ	小さじ2
・栗(鬼皮つき)	400g	塩	小さじ1
(むき栗の場合は300g)			
・みりん	大さじ1		



- ① 米ともち米は炊く30分前に別々に研ぐ。米はざるに上げ、もち米は水に浸しておく。
- ② 栗は包丁で、鬼皮と渋皮をむき取り、4つに切る。(みょうばんがあれば水カップ3にみょうばんを小さじ1/2溶かし、10分間浸す。)
- ③ 炊飯器に①の米、水をきったもち米、水690ml、みりん大さじ1を入れて全体を混ぜる。水でよく洗った栗を上のにせて、普通に炊く。
- ④ ③の上下を軽く混ぜて器に盛り、ごま塩を少々ふる。

最近のひだまり



宮澤 海帆

10月からひだまりに復帰しました。

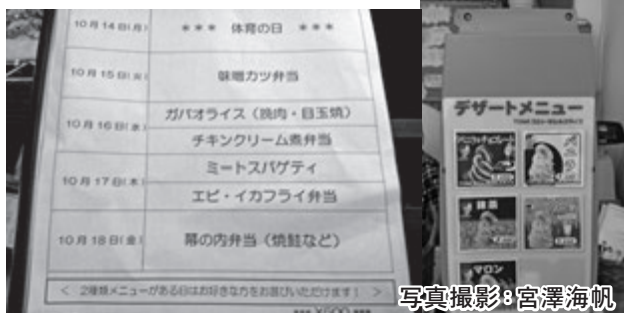
最近のひだまりについて宮澤視点でいろいろとご紹介したいと思います。

① 清掃に今まで以上に力を入れている!

1時間以上かけてみんなで端から端まで丁寧に一生懸命清掃しているのでいつも、ひだまりの店内はピカピカです★

② お弁当のメニューが2種類から選べる!?

1週間に何回かお弁当のメニューが2種類から選べれるようになったことにビックリです(写真=メニュー)



写真撮影: 宮澤海帆

表) 両方ともおいしそうで迷っちゃいます。

③ みんな大好きソフトクリーム!

久しぶりに店内に入ってすぐに目についたのがソフトクリームの機械。(写真=ソフト機械) これからの季節、寒くなりますがまだ食べたことがない方は1度ご賞味あれ☆

…変わったところもありますが、メンバーやスタッフのみなさんの優しさは変わらずです。

以上、ひだまりから宮澤がお伝えいたしました★

夏のオリンピックについて



藤井 孝雄

東京オリンピックが決まったのは2013年9月8日でした。東京オリンピックがかいさいされたのは今から53年前の10月10日でした。このときは生まれていませんでした。

冬の札幌オリンピックは1972年2月でした。

オリンピックが長野で開催されたのは1988年の2月でした。長野での開催は金メダルの連続でした。

7年後の2020年が楽しみになってきました。



ライフで共に働く 障害者メンバー募集中♪

ライフでは、色々な職種の事業を展開しています。一度働いてみて自分に合わないなと思ったら、ライフの中で別の職種を探すことも出来ます。お気軽に、自分にピッタリのお仕事探しをしませんか？

就労継続支援事業Ⅲ型 たねや

♪ たねやで一緒に販売をしてみませんか!?



たねやでは店舗販売・出張販売・清掃委託業務・軽作業を行っています。

店舗では「体に優しい」食品や、手づくり雑貨を厳選して販売。現在は販売に力を入れていることもあり、接客に興味がある人は特に大歓迎です。その他、清掃や軽作業に興味がある方も是非下記までご連絡ください。

一緒に自分に合った仕事を探しませんか!?



就労継続支援事業Ⅲ型

ひだまり



コン・ブリオひだまりでは、店内で提供するお料理とテイクアウトや従業員用のお弁当を作り、笑顔で接客し、体に優しい商品を売っております。

現在、メンバー13人とスタッフ3名で一生懸命楽しく働いております。

料理が出来なくてもスタートはみんな一緒にす！みんなが優しく教えてくれます★

一緒に働いてみませんか?!!
ご応募お待ちしております!!

問い合わせ:011-615-4131
担当 小野寺・佐藤



私たちと一緒に
楽しく働きませんか!!



※毎日元気に出勤できる方優遇
問い合わせ:011-613-0611
担当 村上・奥井



就労継続支援事業Ⅲ型 こころや



あなたのこころに!!
私のこころに!!
「こころや」です。



『こころや』では下請け作業やお米の卸し・販売の仕事を通じて、個性豊かな仲間たちが、時には面白く、時には真剣に仕事に取り組んでいます。

一緒に働いてみたいという方はもちろん、見学だけでも構いません。ご連絡お待ちしております。

問い合わせ:011-614-1871
担当 小黒・岡田



ライフの事業所 ところや在籍の岡林満美(おかばやし みつよし)さん執筆 NPOライフブック 待望の 第3段

絶賛発売中

障害者として生まれた満美。

話すことも、自由に動かすことも出来ない手足で

自殺まで考えた彼が今、

『生きていて幸せだ。』と言えるのは…

岡林満美、渾身の一冊、**ぼくたちだって人間だ!!**



**CD 岡林満美
僕たちの小さい命
同時発売!!**

NPO ライフブックレット No.3

2012年8月31日発行

『ぼくたちだって人間だ!!』

定価 800円(送料別)

A5判 134ページ

2012年8月31日発売

『僕たちの小さい命』

定価 300円(送料別)

※ 同時購入 1,000円(送料別)



私たちは「福祉」という言葉を好まない。それは、「福祉施策」を必要とする人たちを見下したときに使われることが多いように感じられるから…

本来『「人間福祉」であるべき「福祉」が、今、「制度としての福祉」になりさがっている』という社会福祉法人この実会の加藤孝さんの言葉に触発され、『さっぽろ人間福祉ブックレット』を発行する。

NPO ライフブックレット No.2 2008年8月31日発行

『収容施設はもういらないうまで』

A5判 72p 定価 840円(送料別)

社会的排除からインクルージョンへ 経済の民主主義と公平な分配を求めて



**危機の時代こそ
新しい考えを試す好機!
社会的事業所促進法を!**

**日本発
共生・共働の
社会的企業**

定価 2,100円(送料別)

編者 NPO法人共同連

2012年9月10日発行

195×135 240p

震災復興は雇用の創出から いまこそ社会的事業所の出番です!

社会的困難を抱える人々との「共働」をめざす、「社会的事業所」制度の法制化は急務であります。

社会的事業所とは何か?

その理念と実践の取り組みが解りやすく語られています。

NPO ライフブックレット No.2 2011年6月30日発行

『誰もが働ける社会を』

A5判 140p 定価 1,000円(送料別)

●ブックレットのお申し込みは——

NPO法人 札幌障害者活動支援センターライフ

札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションモモ 1F

TEL:011-633-6666 FAX:011-613-9323

mail:honbu@npolife.net HP:http://npolife.net/

2013

NPO 法人 札幌障害者活動支援センターライフ

共働サービス たねや

お歳暮特選ギフト

商品番号 1

小樽産えび魚醤入 海鮮塩だれ鍋セット

- 生冷たらばかにカット 300g
- すけそうだら切身 40g×3 切
- ボイル甘えび 6 尾
- ボイル帆立 3 個
- かに入つみれ 3 個
- えび入つみれ 3 個
- 油揚げ 2 枚
- ラーメン 80g
- 特製塩だれ (50ml×2)

税込価格

4,000円



商品番号 2

ぼたんえび & 帆立

- ぼたんえび 500g
- 帆立貝柱 500g

税込価格

5,500円



商品番号 3

いか物語

- 田舎のいか塩辛 200g
- 一夜干し真いか1枚
- 真いかそうめん1P
- いかめし2尾1P
- 朝いか沖漬1P

税込価格

2,900円



主原料
北海道産

北の海鮮めぐり・特



商品
番号

4 たらば&たこしゃぶセット

たらばがにの肉厚な旨味と、北海道産のたこの甘味を両方味わえるセットです。

豪華な海鮮しゃぶしゃぶをご家庭でお楽しみください。

※原料事情により、サイズは写真と異なる場合があります。

- しゃぶしゃぶ用 生冷たらばがにカット 600g
- しゃぶしゃぶ用 生冷たこスライス 200g
- だし昆布3g
- しゃぶしゃぶのタレ 28g×4袋

税込価格 **4,900円**



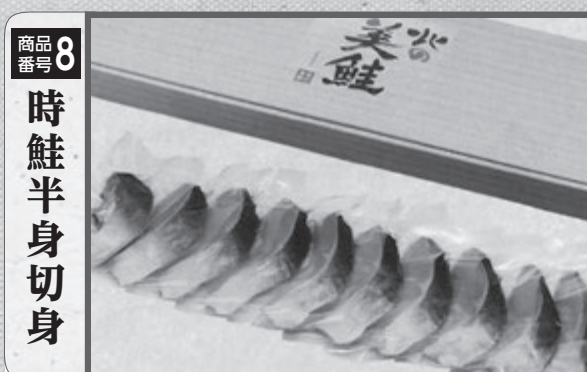
商品
番号

7 紅鮭・鯨のはさみ漬 と松前漬セット

- 紅鮭はさみ漬 130g
- 鯨のはさみ漬 150g
- 数の子松前漬 120g
- 帆立松前漬 120g

税込価格 **2,800円**

紅鮭・鯨を昆布で挟み込み、甘酢でさっぱりとした風味と熟成した味わいの「はさみ漬」を2種と、人気の高い数の子と帆立の松前漬をセットにしました。自慢の逸品は贈り物や、毎日の食卓で是非ご賞味ください。



商品
番号

8 時鮭 半身切身

主原料
北海道産

- 800g～1.0kg

税込価格 **3,800円**

北海道産の時鮭を食べやすいように切身にしました。1切真空ですので保存にも大変便利です。



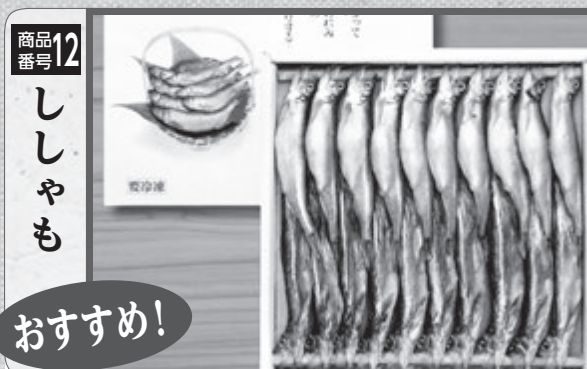
商品
番号

11 紅鮭・魚卵詰め合わせ

- 紅鮭切身 70g×4切
- 醤油いくら 100g
- たらこ 100g
- 味付数の子 110g

税込価格 **4,800円**

人気の紅鮭と魚卵を3点セットに致しました。少量ずつの詰め合わせですので大変豪華で見た目美しく、大切な方への贈り物に最適です。



商品
番号

12 ししゃも

主原料
北海道産

- オス 10尾
- メス 10尾

税込価格 **3,500円**

生干ししゃもは焼くとジューツと脂がしたり、身はふっくらと上品な味わい。ししゃも本来の繊細な味を楽しんでいただくために塩は薄味にしております。

特選ギフト

NPO 法人 札幌障害者活動支援センターライフ

共働サービス たねや

TEL:011-613-0611 FAX:011-644-0088

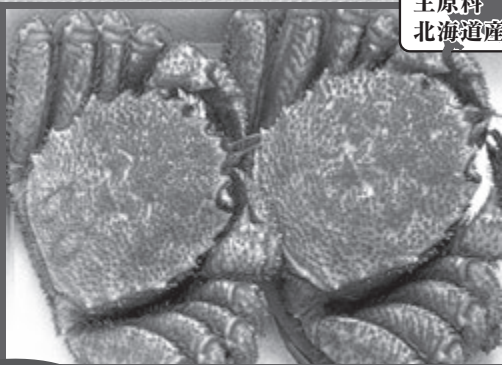
〒063-0804 札幌市西区二十四軒 4 条 6 丁目 5-32 テラ二十四軒 1 階

数に限りがありますので、売り切れの際はご容赦ください。

商品番号

5

KL毛がに2尾

主原料
北海道産

おすすめ!

●ボイル毛がに姿2尾
800g

税込価格

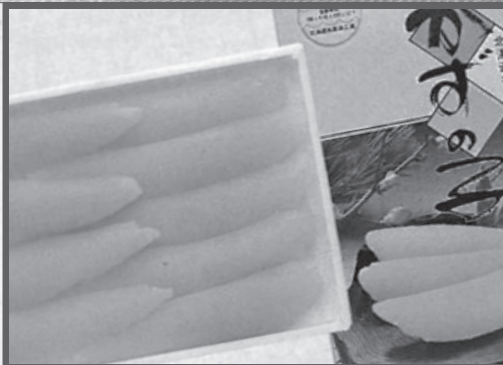
4,800円

北海道のおいしい毛がにを 2 尾セットにしました。特有の旨味をお楽しみ下さい。

商品番号

6

塩数の子



※原料事情により、サイズは異なる場合があります。

●300g

税込価格

3,500円

パリパリとした食感が特長のお正月の定番、塩数の子の化粧箱入り贈答用です。

商品番号

9

いくら醤油漬

主原料
北海道産

●60g(瓶入り)×3本

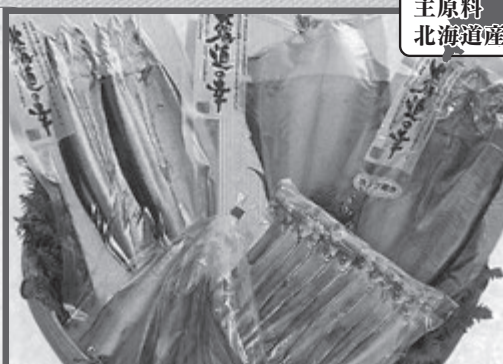
税込価格

3,300円

北海道産の秋鮭卵を原料にした新鮮ないくらを瓶詰めしました。少量ずつの3本入になっておりますので保存にも便利です。贈答用にも最適です。

商品番号

10

北海道産限定
開き物セット主原料
北海道産

●開きさんま2尾 ●なめたがれい1枚
●ほっけ開き1枚 ●こまい200g
●ししゃも(オス)10尾

税込価格

4,200円

北海道産の原料に限定し、前浜の新鮮で美味しい魚を丁寧に干物にしました。大きなホッケやなめたがれいなど北海道らしい魚の詰め合わせです。

商品番号

13

銀鱈物語6種セット



●紅鮭西京漬 ●しまほっけ甘味噌漬 ●秋鮭甘味噌漬
●銀鱈粕漬 ●キングサーモン西京漬
●トラウトサーモン粕漬(各2切)

税込価格

4,500円

人気の漬け魚6種類2切れづつの詰め合わせ。しっとりと味がなじんだ切身は温かいご飯との相性が抜群。1切れごとの真空個包装で保存にも大変便利。

商品番号

14

低農薬米

北海道厚真町本田農場産
特A米ゆめぴりか

●ゆめぴりか(新米)8kg ギフト用

税込価格

3,980円

ふっくらとした食感、粘りと甘み、品質の高さが自慢です。「美味しいから食べてほしい」あなたの大切な人に届けます。

商品注文書

No.

お支払方法をお選び下さい(番号を○で囲んで下さい)

- 現金 (代引はお取り扱いしておりません)
- 銀行振込／北洋銀行 琴似中央支店 (普)口座番号：4616684
特定非営利活動法人 札幌・障害者活動支援センターライフ
共働サービス たねや 理事長 我妻 武
(振込手数料はお客様負担となりますのでご了承下さい)

※送料について 商品番号 14 以外はクール便での発送になります

クール宅急便	道内 850円	道外 1,350円	宅急便	道内 500円	道外 1,000円
--------	---------	-----------	-----	---------	-----------

一部地域を除き、全国配送可能(沖縄県、離島は別途 300円が加算されます)

FAX(011)644-0088 入金後の発送となります

太枠内のご記入をお願いいたします

■お名前のフリガナは必ずご記入下さい。

■郵便番号・電話番号(市外局番を含む)は必ずご記入下さい。

差出人	お名前	フリガナ	電話番号
			() -
	ご住所	郵便番号 (-)	

お届け先 ①	お名前	フリガナ	電話番号			
			() -			
	ご住所	郵便番号 (-)				
		商品番号				
	のし	無・有	のし有の場合	頭書き お名前		
	商品金額	円	送料	円	合計金額	円
	配達希望日	月	日	月	日	

お届け先 ②	お名前	フリガナ	電話番号			
			() -			
	ご住所	郵便番号 (-)				
		商品番号				
	のし	無・有	のし有の場合	頭書き お名前		
	商品金額	円	送料	円	合計金額	円
	配達希望日	月	日	月	日	

ご注文内容・送料・お支払方法のご確認をお願いいたします

※取り扱い事業所

NPO 法人 札幌障害者活動支援センターライフ

担当事業所 共働サービス たねや

TEL:011-613-0611 FAX:011-644-0088

Mail:taneya@npolife.net

NPOライフの農薬不使用野菜を味わう 産直新鮮根野菜セット

きばりや生産、おいしい根野菜の発送準備ができました～

・じゃがいも(メークイン)

俵型で細長く、芽も浅いために皮がむきやすく、中は黄色で粘りがあるために煮崩れしづらいじゃがいもです。デンプンが13～14%で、カレーやシチュー、肉じゃがなどの煮込み料理に最適です。

・じゃがいも(スタールビー)

ころんとした球形で、皮は鮮やかな赤、中は黄色です。ホクホクとした食感で煮崩れも少なく、いろんな料理に大活躍まちがいなしです。

・ごぼう(柳川理想ごぼう)

肌のヒビ割れが少なく、白肌で、肉質がやわらかくて香りに富み、食味がすぐれています。

・きばりや大根

みずみずしく、甘いのが特長です。スティックでもおろしでも煮物でもとてもおいしいです。

・辛味大根(からいね赤)

肉質は非常に硬く、水分も少なく、辛味だけでなく、旨みと甘みがあり、お蕎麦や魚の薬味にピッタリです。



じゃがいも2種セット

(・メークイン5kg・スタールビー5kg)

合計10kgセット **3,000円(税込)**

大根(1本)辛味大根(1本)&ごぼう(500g)&じゃがいも2種セット

(・メークイン2kg・スタールビー2kg)

根野菜セット **1,900円(税込)**

送料 道内500円 道外1,000円

※ご希望の方はきばりやへご連絡下さい。
FAXまたは郵送で申込み書を送付させていただきます。

申込先

製造販売元:NPOライフ: きばりや

TEL 011-644-5533 FAX 011-613-9323

〒063-0812 札幌市西区琴似2条5丁目3-5-102

mail:kibariya@npolife.net



平成25年度産
低農薬米

ゆめぴりか

年間契約販売のご案内

年間60kg以上(10kg単位)の注文から契約させていただきます。

■5%割引

年間契約をしていただくと値段より5%引きさせていただきます。

通常5kg 2,500円、10kg 5,000円のところ60kgの場合30,000円が28,500円になります。

■有効期限

2013年10月1日～2014年9月30日の1年間

■配送について

年間60kg以上契約のお客様は配送料無料。範囲は琴似周辺応相談。

※ご希望の方はこころやへご連絡下さい。FAXまたは郵送で申込み書を送付させていただきます。

新鮮!!

栄養価
たっぷり!!

低農薬米で
安心・安全!!

3kg **1,500円**

5kg **2,500円**

..... お買い求め・年間契約のお申し込みは



こころや

札幌市西区琴似2条5丁目3-5マンションMOM01F

TEL:011-614-1871 FAX:011-613-9323

もじやオリジナル 年賀状 2014

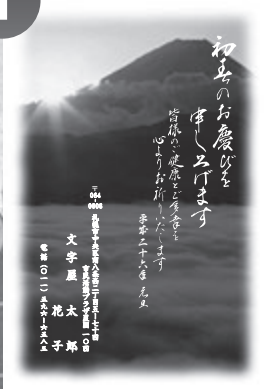
NPO法人 札幌障害者活動支援センターライフ
2014年度 年賀状

《 担当事業所 》 共働事業所 もじや

お申込は
こちら!!

TEL 011-596-6583
FAX 011-596-6584

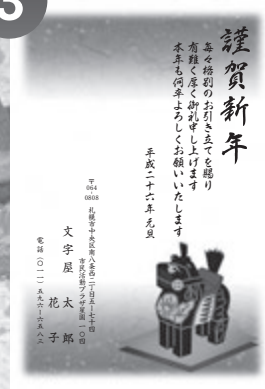
1



2



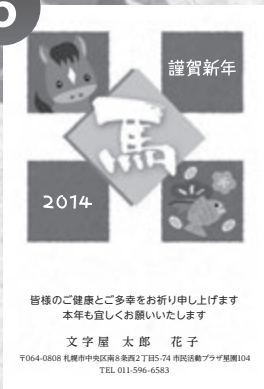
3



4



5



6



7



8



9



10



11



12



13



14



ご注文は別紙の申込用紙にご記入下さい。

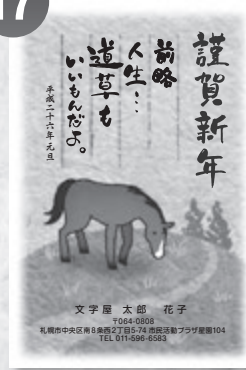
15



16



17



18

賀詞なしタイプ



オリジナルフォト年賀状

年の初めのご挨拶として、ご家族やお子様の思い出の写真を年賀状にいたしませんか？

19

Happy New Year!! 2014



20



21



22



23



24



25

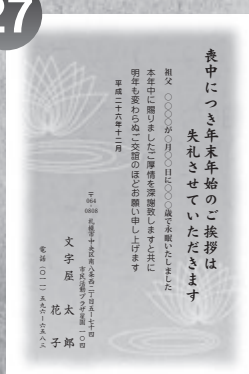


26

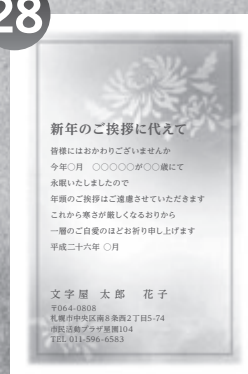


27

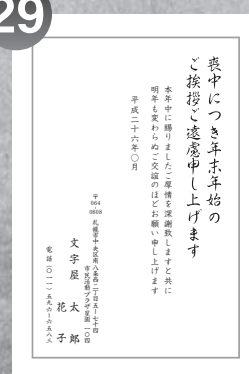
※申込書の「喪中」がきお申込欄にご記入下さい



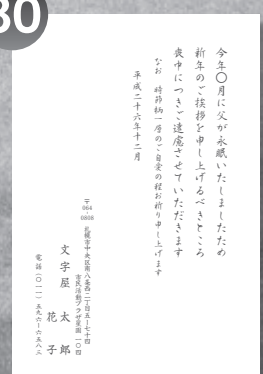
28



29



30



喪中ハガキ

もじやオリジナル 年賀状 料金表

【印刷料金(税込価格)】

枚 数	カ ラ ー	フオト カ ー ド	喪 中
1～20	2,100円	3,100円	1,800円
21～40	2,400円	3,400円	2,100円
41～60	2,700円	3,700円	2,400円
61～80	3,000円	4,000円	2,700円
81～100	3,300円	4,300円	3,000円
100枚以上	20枚増毎に300円増となります。		

+

はがき料金	年賀はがき(無地)50円×枚数
-------	-----------------

※その他、皆様のオリジナル年賀状も印刷致します。

- カラーはゼロックスのドキュカラープリンターからの出力になります。
- ご持参いただいたお年玉年賀ハガキの番号と、出来上がりのお年玉年賀ハガキの番号は異なる場合がございますので予めご了承ください。
- 受付後の変更は(枚数・文・カット・色など)原則としてできません。また宛名の書かれている年賀は受付できません。
- 出来上がりは、ご注文から2週間後位になります。お急ぎの方はご相談ください。
- お年玉年賀ハガキは枚数に限りがございますので、お早めにご注文ください。
- 見本の色と印刷の色は若干異なりますのでご了承ください。

書 体 見 本

① 階 書	② 明 朝	③ 丸ゴシック	④ 角ゴシック
〒064-0808 札幌市中央区南8条西2丁目5-74 文字屋 花 太郎 電話 (011) 596-6583	〒064-0808 札幌市中央区南8条西2丁目5-74 文字屋 花 太郎 電話 (011) 596-6583	〒064-0808 札幌市中央区南8条西2丁目5-74 文字屋 花 太郎 電話 (011) 596-6583	〒064-0808 札幌市中央区南8条西2丁目5-74 文字屋 花 太郎 電話 (011) 596-6583

●注文用紙に書体見本の中から好きな書体を選び、ご記入下さい。

① 階 書	〒064-0808 札幌市中央区南8条西2丁目5-74 文字屋 花 太郎 TEL 011-123-4567
② 明 朝	〒064-0808 札幌市中央区南8条西2丁目5-74 文字屋 花 太郎 TEL 011-123-4567
③ 丸ゴシック	〒064-0808 札幌市中央区南8条西2丁目5-74 文字屋 花 太郎 TEL 011-123-4567
④ 角ゴシック	〒064-0808 札幌市中央区南8条西2丁目5-74 文字屋 花 太郎 TEL 011-123-4567

NPO法人札幌障害者活動支援センターライフ

〒064-0808

共働事業所 もじや

札幌市中央区南8条西2丁目5-74 市民活動プラザ星園104

TEL (011) 596-6583 FAX (011) 596-6584

年賀状印刷申込用紙

※太枠で囲まれているところのみ記入してください

最終締め切り日 **12/13(金)**

デザインNo		どこかに○をつけてください。 イラスト・写真・喪中	受付日		
書体見本	差出人の書体は変更できます。	どちらかに○をつけてください。	納品日	(予定)	
楷書・明朝 丸ゴ・角ゴ		・個人用 ・会社用	印刷枚数	お客様持ち込み 枚 立替 枚	合計 枚

※会社用を選択された方は記入して下さい

※お客様の個人情報は、年賀状印刷業務のみ使用します。

会社名・商社名		役職等
---------	--	-----

申込者氏名		
住所	〒 —	
連絡先	TEL — —	FAX — —

差出人氏名	例	文字屋 太 郎	例	花 子	カタカナ	
			連名		旧姓 など	
	例	三 郎	年齢・学年等	※間違えやすい文字は、正しい文字を記入して下さい。		
	1					
	2					
	3					
4						
住所	〒 —					
連絡先	TEL — —		FAX — —			
E-mail						
HPアドレス						

■喪中ハガキお申込欄 ※喪中ハガキの場合宛名面の郵便番号枠はオレンジ色です。切手を貼ってお出し下さい。

差出予定月 ○をつけて下さい 11月 ・ 12月	亡くなられた月日 月 日		享年	歳	続柄	
亡くなられた方のお名前	姓		名			

■ファックス番号 ※お間違えのないようお願いいたします

■写真データ受付メールアドレス

FAX (011)596-6584 tsduki@npolife.net

🙏 ご協力ありがとうございます 🙏

アドボケ購読料

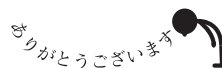
福田 ヒデ 様 和島 正博 様 栗田 弘子 様

寄付金

和島 正博 様 織本 英子 様

共働農園基金

栗田 弘子 様 菅原 浩 様



私のオススメ

滝田ゆう著「滝田ゆう落語劇場(全)」

こころや 小黑 悠佑

オススメの本が漫画というのもアレな話ではございますが(笑)この本は間違いないです。

昔、僕の大学時代の落研やっていた先輩からもらったのがこの本との出会いでした。

古典落語というものにとっつきにくい印象を持っていた当時の自分は、すっかり滝田ゆうさんの描く落語の不思議な世界に誘われました。この漫画を読めば落語って、ただ面白おかしい話ではないということに気づくはずです。人情話から、怖い話、とんちのきいた話、与太話、動物話、ドロドロの男女の痴話話などなど…本当にバラエティ豊かです。そして多種多様な登場人物。滝田ゆうさんの描く登場人物は、どこか憎めない人間ばかり。その人間の描き方の見事さが、落語を漫画にするということを可能にしています。

落語の世界では、殿様も乞食も与太郎も吉原の遊女も奉公人も侍も泥棒も、皆が主人公になります。全てに光が当てられます。そこには人間存在への平等な目があるように思われます。性別、出身、身分に関係なく全ての人間の存在の不思議さ、奇妙さ、可愛さを見つめる落語という視点。そこには、現代の私たちに欠けている、人間に対するゆとりと柔軟な眼差しがあるように思えるのです。



出版社 筑摩書房
税込価格: 998円

～ライフ共働農園基金にご協力のお願い～



いつもライフの活動に、ご賛同、ご協力をいただきありがとうございます。

この度、ライフでは石狩市に農園を借り、農作物の収穫を目指して、農作業に本格的に参入することとなりました。

これまでも、ご協力いただいている農家さんのお手伝いなどはありましたが、土地をお借りしての自前の農園は初めてとなります。自然相手の大変な仕事ですが、農家の方々の教えもいただきながら、収穫を目指して頑張ろうと思っています。

これまでも、ライフでは“共同住居の実現”をテーマに、基金やカンパをお願いし、お陰さまで2012年6月に、共同住居(まちかど荘)を実現することができました。

そこで今回も、ライフでの新事業(農作業)の成功に向け、ぜひ皆様のお力添えををいただきたく「ライフ共働農園基金」を設立させていただくこととなりました。農園で使用するための道具などを購入するためのサポートとして、ご支援、ご協力をお願いいたします。

振込にあたっては、郵便振替でお願いいたします。通信欄には、「ライフ共働農園基金」とお書きください。どうぞよろしくお願いいたします。

編集後記

テレビや新聞で「今年も残すところ、あと何日」と言われると、何もやっていないことに気づいて、焦ってしまうのが連年の行事。しかし、そこは持ち前のポジティブシンキングで、すぐに来年があるじゃないかと考えを転換する。これは単なる先送りなのだろう。少し反省しなければ。ライフも昨年の今頃は大変だったが、今年はほんの少しだけ改善した。しかし、年末年始、そして年度末に向けて売上を確保しなければならない。そのために読者の皆様にもお歳暮や年賀状の印刷、料理の注文などでライフを利用して頂ければ幸いです。少しだけ余裕が出来た時こそ気を引き締めていかなければいけないと思っているこの頃。(タケ)

アドボケイト 霜月(第156号)

2013年11月10日発行(毎月10日発行) HSK通巻第500号

1973年1月13日第3種郵便物認可

発行人/北海道障害者団体定期刊行物協会

細川 久美子

〒063-0868 札幌市西区八軒8条東5丁目4-18

編集人/NPO法人札幌障害者活動支援センターライフ

理事長 我妻 武

〒063-0812 札幌市西区琴似2条5丁目3-5マンションモモ1F

TEL 011-633-6666 FAX 011-613-9323

E-mail honbu@npolife.net

ホームページ http://npolife.net/

郵便振替口座 02710-4-63485

定価 100円